

【 Bangladesh でオリコンサルグローバルら 鉄道橋開通、東西移動の利便性向上】



式典用に装飾された列車が走るジャムナ鉄道橋

## 鉄道橋開通、東西移動の利便性向上

Bangladesh でオリコンサルグローバルら

オリエンタルコンサルタンツグローバル・長大・DDCの

3者で構成するJVが設計、入札補助、施工監理などのコンサルタント業務を担当した「Bangladesh 国ジャムナ鉄道橋」が開通した。

同橋は、ジャムナ河流域を挟むタンガイル県とシラジガンジ県にまたがる鉄道専用橋で、アプローチ道路を含めた全長は13・35km、鋼製トラス橋は長さ4・8kmとなる。2017年から事業が始まり、コロナ禍を経験しながらも、工程を遅らせることなく開通した。

同国を南北に流れるジャムナ川は、国土を東西に分断し、インフラの東西格差や流通のボトルネックを生んでいた。鉄道橋の開通により、橋梁走行時の速度は、時速20kmから時速120kmに大きく向上する。地域の人々の円滑な移動が可能となるとともに、貨物輸送容量の増加も見込まれ、同国の経済成長に大きな貢献が期待されている。